KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市 市民ミュージアム

報道発表資料
2019 年 5 月 8 日（水）

報道関係者各位

―川崎市市民ミュージアム 映像ホール　2019 年 5～7 月の特集上映―

記録映画発！日本映画史に名を残す監督たちの計 18 作を上映！

岩波映画製作所出身の監督たち

2019 年 5 月 18 日（土）より 川崎市市民ミュージアムにて開催！

この度、川崎市市民ミュージアムの映像ホールでは、2019 年 5 月 18 日（土）から、特集上映「岩波映画製作所出身の監督たち」を開催します。

羽仁進や黒木和雄、小川紳介など、のちに日本映画史に名を残す映画監督たちが集った岩波映画製作所。1950 年に短編映画の製作プロダクションとして、教育映画や PR 映画などの製作を開始しました。戦後の高度経済成長を背景に、大手企業や省庁などをスポンサーとして導入し製作を行う一方で、独自性を維持し、若手を積極的に採用する方針から、記録映画の新機軸を創生し、その後の日本映画史を支える豊かな土壌となりました。

本特集では、ドキュメンタリー映画の概念を覆した羽仁進監督『教室の子供たち』を始め、収蔵作品を中心に岩波映画製作所出身の監督作品計 18 作を上映します。

◆上映作品（全 18 作品）

『教室の子供たち』(1954)／『絵を描く子どもたち』(1956)／『村の婦人学級』(1957)／
『町の政治 べんきょうするお母さん』(1957)／『海は生きている』(1958)／『不良少年』(1961) ／
『恋の羊が海いっぱい』(1961)『わが愛北海道』(1962)／『日本 10 ドル旅行』(1962)／『太陽の糸』(1963)／
『あるマラソンランナーの記録』(1964)／『青年の海―四人の通信教育生たち』(1966)／
『現認報告書―羽田闘争の記録』(1967)／『パルチザン前史』(1969)／『水俣 患者さんとその世界』(1971)／
『午前中の時間割り』(1972)／『サード』(1978)／『もう頬づえはつかない』(1979)

『午前中の時間割り』　監督：羽仁進

『もう頬づえはつかない』　監督：東陽一

『水俣 患者さんとその世界』　監督：土本典昭

裏面へ続く

PICK UP『不良少年』

1961 年／モノクロ／スタンダード／35mm／89 分
監督：羽仁進／出演：山田幸男、吉武広和、山崎耕一郎、瀬川克弘

実際に非行歴のある少年たちを起用し、ドキュメンタリー手法や即興演出を積極的に取り入れた長編劇映画。同年のキネマ旬報ベスト・テン第 1 位に選出、マンハイム国際映画祭金賞を受賞するなど国内外の多くの映画人に衝撃を与えた、羽仁の代表作。

5 月 25 日（土）14：00、5 月 26 日（日）14：00

《開催概要》

岩波映画製作所出身の監督たち

日程：2019 年 5 月 18 日（土）～7 月 14 日（日）の土日　11:00／14:00（入替制／15 分前開場）
※ただし、6 月 22 日（土）23（日）・6 月 29 日（土）30 日（日）は休映
料金：1 プログラムにつき　一般 600 円、65 歳以上・大高生 500 円、小中学生 400 円
※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。
会場：川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール（全自由席／定員 270 名）
申込：当日 1F 総合案内で 10：00～15：00 までチケットを販売（12：00～13：00 は販売休止）
※前売り券はありません。満席になり次第販売を終了します。
※65 歳以上・大学生・高校生・中学生、障害者手帳等をお持ちの方は、いずれも証明できるもの（原本）をお持ちください。

●上映スケジュール詳細は別添のチラシまたは当館 HP（https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/17306/）をご確認ください。
●チラシに使用している画像はすべてご提供可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください。

＜川崎市市民ミュージアム　映像ホール＞

開館当初からコレクションしている戦後独立プロダクションの作品や海外作品などの収蔵品を活用し、上映会を定期的に開催。日本の美術館・博物館では数少ない映画部門がある施設として、映画を収集・保存・上映しています。近年では貴重なフィルム上映に加え、2016 年には 4K 対応のデジタルシネマプロジェクターも導入。映画ファンから地元の方まで、心に残る劇場体験をお届けします。

＜川崎市市民ミュージアム　施設概要＞

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて 1988 年 11 月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

■住所／〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-2（等々力緑地内）
■開館時間／ 9:30～17:00（入場は閉館の 30 分前まで）
■休館日／月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
■料金／入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。
＊障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。
＊20 名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。
■アクセス／JR・東急「武蔵小杉」駅北口 1 番乗り場からバスで約 10 分
「市民ミュージアム前」下車すぐ

【プレスリリースのお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム　営業・広報担当　滝口
TEL： 044-754-4500（休館日を除く 9:30～17:00）　FAX： 044-754-4533
MAIL： pr_kcm@kawasaki-museum.com
HP： http://www.kawasaki-museum.jp/　＊指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体